【実施区域・面積】
東京都西多摩郡檜原村、約19ha

【生態系タイプ】
里山林、人工林

【実施区域の状況】
スギやヒノキを主体とした人工林が広がっているが、「針葉樹林から広葉樹林に転換することにより、檜原村に本来ある自然豊かな森に復元する」という整備方針のもと、長期的な視点で広葉樹林化に取り組んでいる。

【目標】
針葉樹林を広葉樹林に転換することにより、檜原村に本来ある自然豊かな森に復元することを目指す。また、森林保全活動によるCO_2吸収や間伐材の活用を推進するほか、ツアー等の実施による区民等の環境保全意識向上を図る。

【主な活動内容】
・森林保全整備計画に基づき、間伐等の森林整備を実施する。
・中央区が主催する「檜原村自然体験ツアー」で、「中央区の森」の散策等を実施し、区民等の環境保全意識の向上を図る。
・間伐等により発生した木材を公共施設の建築材等に活用するため、木材搬出等を実施する。

【モニタリング計画】
・植生調査：保全作業により林床植生がどの程度変化しているかを確認するため、出現種や植被率を調査する。
・シカ食害調査：下層植生がシカの食害の影響を受けていないか調査する。
・ドローンによる撮影：保全作業の進捗状況や林相の変化等を確認する。
・苗木育成状況調査：植栽した苗木について伸長や枯死の有無を調査する。

【実施体制】
中央区：間伐等の森林保全活動の実施
檜原村：森林保全活動実施場所の提供、技術的助言





【計画期間】
令和７年３月～令和２２年３月